

ダイバーシティ戦略推進本部(障がい学生支援室)

【部局名: ダイバーシティ戦略推進本部(障がい学生支援室)】

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
	教 育	授業科目の担当状況【学部】(全学教育科目含む)	0.3	【5:特に優れている】
				学部教育科目、全学教育科目を3コマ以上担当した。
				【4:水準を上回っている】
				学部教育科目、全学教育科目を2コマ以上担当した。
				【3:水準に達している】
				学部教育科目、全学教育科目を1コマ以上担当した。
				【2:改善の余地がある】
				学部教育科目、全学教育科目を担当していない。
				【1:問題があり改善を要する】
	学部教育科目、全学教育科目の担当を拒否している。			
	授業科目の担当状況【大学院】	0	【5:特に優れている】	
			【4:水準を上回っている】	
			【3:水準に達している】	
			【2:改善の余地がある】	
			【1:問題があり改善を要する】	
	卒業研究指導状況	0	【5:特に優れている】	
			【4:水準を上回っている】	
【3:水準に達している】				
【2:改善の余地がある】				
【1:問題があり改善を要する】				

ダイバーシティ戦略推進本部(障がい学生支援室)

【部局名：ダイバーシティ戦略推進本部(障がい学生支援室)】

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
	教 育	博士課程前期研究指導状況	0	【5:特に優れている】
				【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】
				【2:改善の余地がある】
				【1:問題があり改善を要する】
		博士課程後期研究指導状況	0	【5:特に優れている】
				【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】
【2:改善の余地がある】				
留学生の受入状況	0	【5:特に優れている】		
		【4:水準を上回っている】		
		【3:水準に達している】		
		【2:改善の余地がある】		
		【1:問題があり改善を要する】		

ダイバーシティ戦略推進本部(障がい学生支援室)

【部局名：ダイバーシティ戦略推進本部(障がい学生支援室)】

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
	教育	教育方法の改善に関する取組状況	0.3	<p>【5:特に優れている】</p> <p>授業アンケート等のフィードバック等を含め、教育方法の改善に積極的な取り組みをし、成果もあげている。</p> <p>【4:水準を上回っている】</p> <p>授業アンケート等のフィードバック等を含め、教育方法の改善に積極的な取り組みをしている。</p> <p>【3:水準に達している】</p> <p>授業アンケート等のフィードバック等を含め、教育方法の改善に標準的な取り組みをしている。</p> <p>【2:改善の余地がある】</p> <p>教育方法の改善への取り組みが不十分である。</p> <p>【1:問題があり改善を要する】</p> <p>教育方法の改善に無関心である。</p>
		その他の教育活動	0.2	<p>【5:特に優れている】</p> <p>担当授業以外の教育活動にも積極的に取り組み、顕著な成果をあげている。</p> <p>【4:水準を上回っている】</p> <p>担当授業以外の教育活動にも積極的に取り組んでいる。</p> <p>【3:水準に達している】</p> <p>担当授業以外の教育活動の機会があれば、取り組んでいる。</p> <p>【2:改善の余地がある】</p> <p>担当授業以外の教育活動に消極的である。</p> <p>【1:問題があり改善を要する】</p> <p>担当授業以外の教育活動に無関心である。</p>

ダイバーシティ戦略推進本部(障がい学生支援室)

【部局名：ダイバーシティ戦略推進本部(障がい学生支援室)】

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
	研 究	学術雑誌等の論文公表の状況	0.2	【5:特に優れている】 学術誌への掲載論文が過去5年間に4点以上あり、かつその中に学界において高い評価を受けている論文が含まれている。
				【4:水準を上回っている】 学術誌への掲載論文が過去5年間で3点以上ある。
				【3:水準に達している】 学術誌への掲載論文が過去5年間で1点以上ある。
				【2:改善の余地がある】 学術誌への掲載論文が過去5年間で無く、かつ、累積でも9点以下である。
				【1:問題があり改善を要する】 学術誌への掲載論文が過去5年間で無く、かつ、累積でも3点以下である。
				【5:特に優れている】
	学術専門書等の執筆、編集の状況	0	【4:水準を上回っている】	
			【3:水準に達している】	
			【2:改善の余地がある】	
			【1:問題があり改善を要する】	
			【5:特に優れている】 執筆した解説、総説等が過去5年間で3点以上ある。	
			【4:水準を上回っている】 執筆した解説、総説等が過去5年間で2点以上ある。	
解説、総説等の公表状況	0.2	【3:水準に達している】 執筆した解説、総説等が過去5年間で1点以上ある。		
		【2:改善の余地がある】 執筆した解説、総説等が過去5年間で無く、かつ、累積でも1~4点である。		
		【1:問題があり改善を要する】 執筆した解説、総説等が無い。		
		【5:特に優れている】		
		【4:水準を上回っている】		
		【3:水準に達している】		

ダイバーシティ戦略推進本部(障がい学生支援室)

【部局名：ダイバーシティ戦略推進本部(障がい学生支援室)】

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準	
	研 究	建築、芸術、演奏、体育系分野等の活動状況	0	【5:特に優れている】	
				【4:水準を上回っている】	
				【3:水準に達している】	
					【2:改善の余地がある】
					【1:問題があり改善を要する】
		特許出願状況		0	【5:特に優れている】
					【4:水準を上回っている】
					【3:水準に達している】
					【2:改善の余地がある】
				【1:問題があり改善を要する】	
	学術賞等の受賞の状況		0	【5:特に優れている】	
				【4:水準を上回っている】	
				【3:水準に達している】	
				【2:改善の余地がある】	
				【1:問題があり改善を要する】	

ダイバーシティ戦略推進本部(障がい学生支援室)

【部局名: ダイバーシティ戦略推進本部(障がい学生支援室)】

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準	
	研 究	学会発表、講演等の状況	0.2	<p>【5:特に優れている】</p> <p>過去5年間で学会での基調講演を行ったか、もしくは国際学会で発表を行うなど、口頭での研究報告を活発に行っている。</p>	
				<p>【4:水準を上回っている】</p> <p>過去5年間で学会発表等3回以上行った。</p>	
				<p>【3:水準に達している】</p> <p>過去5年間で学会発表等を2回以上行った。</p>	
					<p>【2:改善の余地がある】</p> <p>過去5年間で学会発表等を1回以上行った。</p>
					<p>【1:問題があり改善を要する】</p> <p>過去5年間で学会発表等を行っていない、かつ、累積でも3回以下である。</p>
		学術調査、研究報告等の活動状況	0	<p>【5:特に優れている】</p>	
				<p>【4:水準を上回っている】</p>	
				<p>【3:水準に達している】</p>	
					<p>【2:改善の余地がある】</p>
				<p>【1:問題があり改善を要する】</p>	
	科学研究費の申請、獲得状況	0.1	<p>【5:特に優れている】</p> <p>過去5年間、科学研究費の研究代表者として大型のものを獲得している。</p>		
			<p>【4:水準を上回っている】</p> <p>過去5年間、科学研究費(代表)の獲得が2点以上ある。</p>		
			<p>【3:水準に達している】</p> <p>過去5年間、科学研究費(分担含む)の獲得が1点以上、または累積で2点以上有る。</p>		
			<p>【2:改善の余地がある】</p> <p>過去5年間、科学研究費(分担含む)の獲得がなく、かつ、累積でも2点以下である。</p>		
			<p>【1:問題があり改善を要する】</p> <p>過去5年間、科学研究費(分担含む)の獲得がなく、かつ、累積でも1点以下で、評価対象年度において、科学研究費の申請を行っていない。</p>		

ダイバーシティ戦略推進本部(障がい学生支援室)

【部局名: ダイバーシティ戦略推進本部(障がい学生支援室)】

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
	研究	共同研究、受託研究、その他外部資金の獲得状況	0	<p>【5:特に優れている】</p> <p>【4:水準を上回っている】</p> <p>【3:水準に達している】</p> <p>【2:改善の余地がある】</p> <p>【1:問題があり改善を要する】</p>
		その他の研究活動	0.1	<p>【5:特に優れている】 上記の評価項目以外の研究活動において、評価対象年度に特筆すべき活動を3件以上行った。または、ウエイトをゼロとした評価項目に相当する活動が過去5年間で3件以上あった。あるいは、両者の合計が3件以上あった。</p> <p>【4:水準を上回っている】 上記の評価項目以外の研究活動において、評価対象年度に特筆すべき活動を2件行った。または、ウエイトをゼロとした評価項目に相当する活動が過去5年間で2件あった。あるいは、両者の合計が2件あった。</p> <p>【3:水準に達している】 上記の評価項目以外の研究活動において、評価対象年度に特筆すべき活動を1件行った。または、ウエイトをゼロとした評価項目に相当する活動が過去5年間で1件あった。</p> <p>【2:改善の余地がある】 上記の評価項目以外の研究活動において、評価対象年度に特筆すべき活動を行わなかった。また、ウエイトをゼロとした評価項目に相当する活動も過去5年間でなかった。</p> <p>【1:問題があり改善を要する】 上記の評価項目以外の研究活動において、これまで特筆すべき活動を行ったことがない。また、ウエイトをゼロとした評価項目に相当する活動もこれまで行ったことがない。</p>

ダイバーシティ戦略推進本部(障がい学生支援室)

【部局名：ダイバーシティ戦略推進本部(障がい学生支援室)】

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
	社会貢献	国、地方公共団体での活動状況	0	【5:特に優れている】
				【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】
				【2:改善の余地がある】
				【1:問題があり改善を要する】
				【5:特に優れている】
				【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】
				【2:改善の余地がある】
	【1:問題があり改善を要する】			
	【5:特に優れている】			
	【4:水準を上回っている】			
	【3:水準に達している】			
	【2:改善の余地がある】			
	【1:問題があり改善を要する】			

ダイバーシティ戦略推進本部(障がい学生支援室)

【部局名：ダイバーシティ戦略推進本部(障がい学生支援室)】

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
	社会貢献	産学連携活動(技術移転、技術相談等)の状況	0	【5:特に優れている】
				【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】
				【2:改善の余地がある】
				【1:問題があり改善を要する】
				【5:特に優れている】
				【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】
				【2:改善の余地がある】
	【1:問題があり改善を要する】			
	国際共同研究に関する活動状況	0	【5:特に優れている】	
			【4:水準を上回っている】	
			【3:水準に達している】	
			【2:改善の余地がある】	
			【1:問題があり改善を要する】	
【5:特に優れている】				
海外活動支援の状況	0	【4:水準を上回っている】		
		【3:水準に達している】		
		【2:改善の余地がある】		
		【1:問題があり改善を要する】		
		【5:特に優れている】		
		【4:水準を上回っている】		

ダイバーシティ戦略推進本部(障がい学生支援室)

【部局名：ダイバーシティ戦略推進本部(障がい学生支援室)】

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
	社会貢献	地域連携活動の状況	0	<p>【5:特に優れている】</p> <p>【4:水準を上回っている】</p> <p>【3:水準に達している】</p> <p>【2:改善の余地がある】</p> <p>【1:問題があり改善を要する】</p>
		その他の社会貢献活動	0.2	<p>【5:特に優れている】</p> <p>上記の評価項目以外の社会貢献活動において、評価対象年度に特筆すべき活動を3件以上行った。または、ウエイトをゼロとした評価項目に相当する活動が過去5年間で3件以上あった。あるいは、両者の合計が3件以上あった。</p> <p>【4:水準を上回っている】</p> <p>上記の評価項目以外の社会貢献活動において、評価対象年度に特筆すべき活動を2件行った。または、ウエイトをゼロとした評価項目に相当する活動が過去5年間で2件あった。あるいは、両者の合計が2件あった。</p> <p>【3:水準に達している】</p> <p>上記の評価項目以外の社会貢献活動において、評価対象年度に特筆すべき活動を1件行った。または、ウエイトをゼロとした評価項目に相当する活動が過去5年間で1件あった。</p> <p>【2:改善の余地がある】</p> <p>上記の評価項目以外の社会貢献活動において、評価対象年度に特筆すべき活動を行わなかった。また、ウエイトをゼロとした評価項目に相当する活動も過去5年間でなかった。</p> <p>【1:問題があり改善を要する】</p> <p>上記の評価項目以外の社会貢献活動において、これまで特筆すべき活動を行ったことがない。また、ウエイトをゼロとした評価項目に相当する活動もこれまで行ったことがない。</p>

ダイバーシティ戦略推進本部(障がい学生支援室)

【部局名：ダイバーシティ戦略推進本部(障がい学生支援室)】

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
		学内の管理運営組織での活動状況	1	【5:特に優れている】 バリアフリー推進部門業務を担い、大きな問題なく運営が行われており、かつ、学内組織と連携するなど積極的に業務に取り組み、学内のバリアフリー化に顕著な貢献をしている。
				【4:水準を上回っている】 バリアフリー推進部門業務を担い、大きな問題なく運営が行われており、かつ、学内組織と連携するなど積極的に業務に取り組んでいる。
				【3:水準に達している】 バリアフリー推進部門業務を担い、大きな問題なく運営が行われている。
				【2:改善の余地がある】 バリアフリー推進部門業務に問題がある。
				【1:問題があり改善を要する】 バリアフリー推進部門業務に著しい問題がある。
				【5:特に優れている】 配慮の必要な学生対応等、入試におけるバリアフリー業務を積極的に行い、入試業務の運営に関して専門的見地から適切かつ有益なアドバイスを行っている。
	管理運営	入試業務に係わる活動状況	0.5	【4:水準を上回っている】 配慮の必要な学生対応等、入試におけるバリアフリー業務に加え、入試業務の運営に関して専門的見地から適切かつ有益なアドバイスを行っている。
				【3:水準に達している】 配慮の必要な学生対応等、入試におけるバリアフリー業務について大きな問題なく遂行できている。
				【2:改善の余地がある】 配慮の必要な学生対応等、入試におけるバリアフリー業務に消極的である。
				【1:問題があり改善を要する】 配慮の必要な学生対応等、入試におけるバリアフリー業務に全く関わろうとしない。
				【5:特に優れている】
				【4:水準を上回っている】
	入学・進学志願者増加に係わる活動状況	0	【3:水準に達している】	
			【2:改善の余地がある】	
			【1:問題があり改善を要する】	
			【5:特に優れている】	
			【4:水準を上回っている】	
			【3:水準に達している】	

ダイバーシティ戦略推進本部(障がい学生支援室)

【部局名：ダイバーシティ戦略推進本部(障がい学生支援室)】

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
		就職支援、課外活動支援に係わる活動状況	0.2	【5:特に優れている】 学生の就職活動、課外活動支援を積極的に行い、各方面の情報を適切に収集するなどして顕著な成果を上げている。
				【4:水準を上回っている】 学生の就職活動、課外活動支援を積極的に行い、各方面の情報を適切に収集している。
				【3:水準に達している】 学生の就職活動、課外活動にバリアフリー推進部門でできる支援を行っている。
				【2:改善の余地がある】 学生の就職活動、課外活動にバリアフリー推進部門でできる支援に消極的である。
				【1:問題があり改善を要する】 学生の就職活動、課外活動にバリアフリー推進部門でできる支援を行わない。
		その他の管理運営業務	0.2	【5:特に優れている】 上記の評価項目以外の管理運営業務において、評価対象年度特筆すべき活動を3件以上行った。または、ウエイトをゼロとした評価項目に相当する活動が過去5年間で3件以上あった。あるいは、両者の合計が3件以上あった。
				【4:水準を上回っている】 上記の評価項目以外の管理運営業務において、評価対象年度特筆すべき活動を2件行った。または、ウエイトをゼロとした評価項目に相当する活動が過去5年間で2件あった。あるいは、両者の合計が2件あった。
				【3:水準に達している】 上記の評価項目以外の管理運営業務において、評価対象年度特筆すべき活動を1件行った。または、ウエイトをゼロとした評価項目に相当する活動が過去5年間で1件あった。
				【2:改善の余地がある】 上記の評価項目以外の管理運営業務において、評価対象年度特筆すべき活動を行わなかった。また、ウエイトをゼロとした評価項目に相当する活動も過去5年間でなかった。
				【1:問題があり改善を要する】 上記の評価項目以外の管理運営業務において、これまで特筆すべき活動を行ったことがない。また、ウエイトをゼロとした評価項目に相当する活動もこれまで行ったことがない。

※評価項目は全学業績評価委員会の承認を得れば追加できます。追加を希望する場合は朱書きで評価項目を記載し、全学業績評価委員会に提出ください。